

# 中小企業動向調査報告書

(令和5年4月期)

富山県中小企業団体中央会

この調査は、富山県内の中小企業1,000社を対象に3カ月ごとに実施し、その結果を取りまとめたものである。

## □調査対象

| 業種       | 調査企業数 | 回答企業数 | 回答率(%) |
|----------|-------|-------|--------|
| 製造業      | 400   | 104   | 26.0   |
| 卸売業      | 125   | 28    | 22.4   |
| 小売業      | 150   | 25    | 16.7   |
| 運輸・サービス業 | 150   | 35    | 23.3   |
| 建設業      | 175   | 55    | 31.4   |
| 合計       | 1000  | 247   | 24.7   |

## □調査項目

1. 令和5年4月期の経営状況（売上高、収益、景況感、在庫）
2. 経営上の問題点
  - ① 現在直面している経営上の問題点
  - ② 今後重視する経営課題
3. 最近の金融情勢
  - ① 取引金融機関の貸出姿勢
  - ② 資金繰りが苦しくなった場合の対応
4. 労働力の状況
5. 国、地方公共団体等への要望事項

## □調査方法

FAXによるアンケート調査

## □調査時点

令和5年5月1日

## □調査票回収期限

令和5年5月15日

※ 本報告書において、構成比の計算を小数点第2位で四捨五入を行っているため、合計が100にならない場合がある。また、DI値についても誤差がある場合がある。

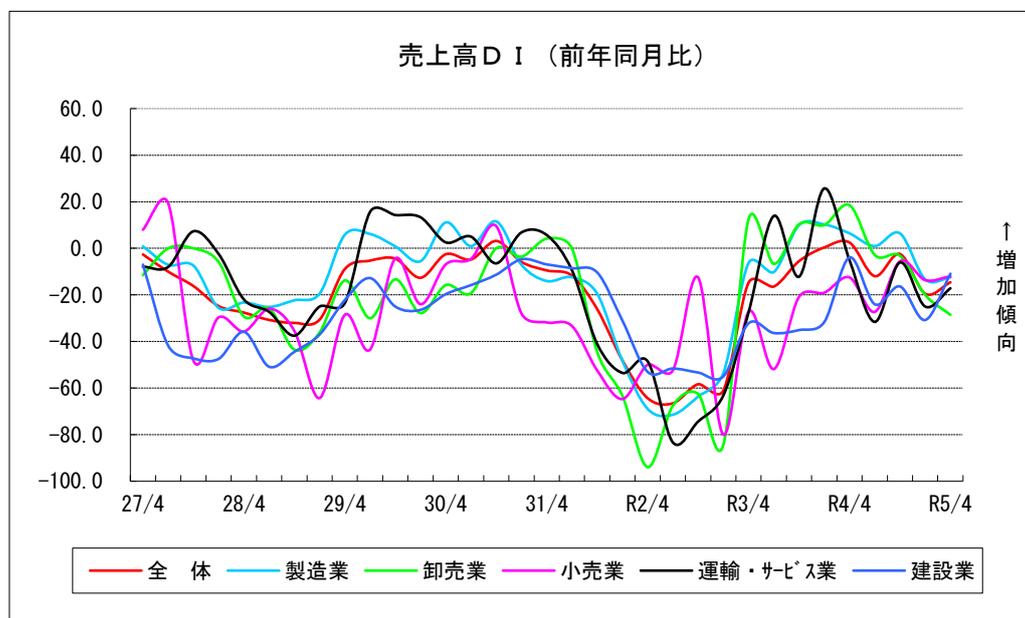
## 1. 令和5年4月期の経営状況

### 〔売上高〕

#### (1) 実績

前年同月と比べて、売上高が「増加した」と回答した企業は全体の27.5%（前回調査令和5年1月期24.1%）、「変わらない」と回答した企業は全体の30.0%（同32.0%）、「減少した」と回答した企業は全体の42.1%（同43.6%）で、「増加」から「減少」を差し引いたD I値は-14.6となっており、前回調査-19.5より4.9P（ポイント）上昇している。

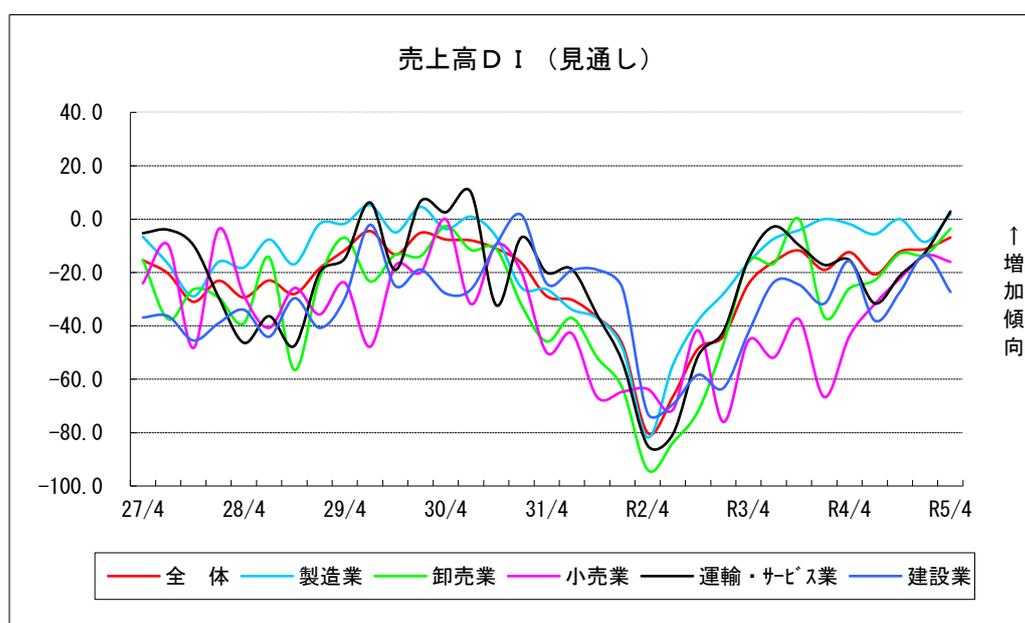
業種別にD I値をみると、「製造業」が-12.5（同-13.3）、「卸売業」が-28.6（同-20.0）、「小売業」が-12.0（同-13.6）、「運輸・サービス業」が-17.1（同-25.0）、「建設業」が-10.9（同-30.8）となっており、前回調査時と比較したD I値は、4業種で上昇、残る「卸売業」で下降している。



## (2) 今後の見通し

売上高について今後の見通しをみると、「増加する」と回答した企業は全体の 22.3%（前回調査 16.6%）、「変わらない」と回答した企業は全体の 47.4%（同 53.9%）、「減少する」と回答した企業は全体の 29.1%（同 27.8%）で、「増加」から「減少」を差し引いたD I 値は-6.9 となっており、前回調査-11.2 より 4.3P 上昇している。

業種別にD I 値をみると、「製造業」が+1.9（同-8.6）、「卸売業」が-3.6（同-13.3）、「小売業」が-16.0（同-13.6）、「運輸・サービス業」が+2.9（同-12.5）、「建設業」が-27.3（同-13.5）となっており、前回調査時と比較したD I 値は、3 業種で上昇、2 業種で下降している。

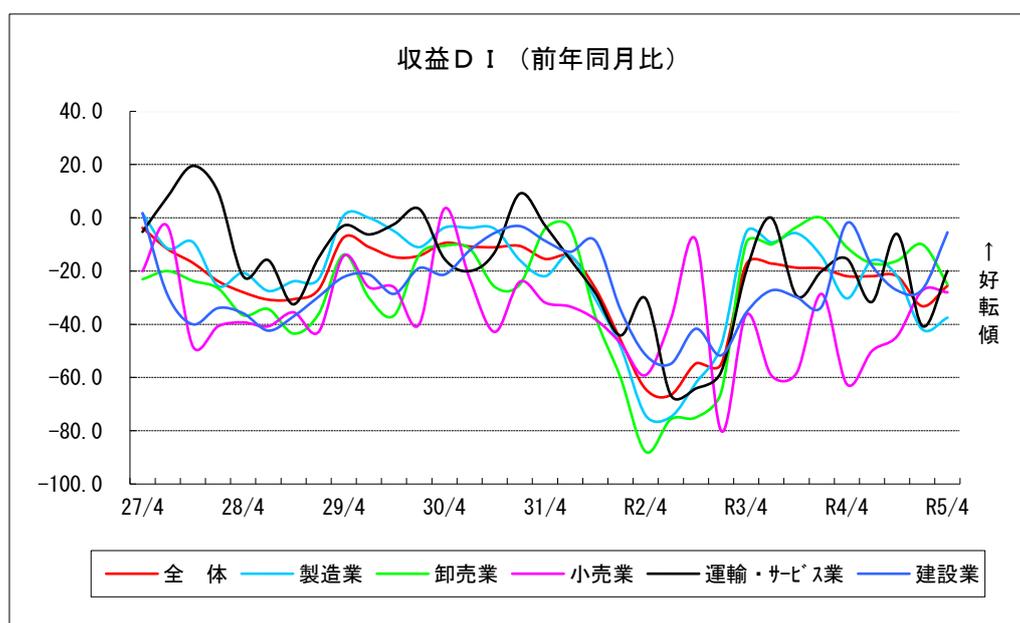


## 〔収 益〕

### (1) 実 績

前年同月と比べて、収益が「好転した」と回答した企業は全体の17.0%（前回調査15.4%）、  
「変わらない」と回答した企業は全体の38.5%（同34.0%）、「悪化した」と回答した企業  
は全体の42.5%（同48.5%）で、「好転」から「悪化」を差し引いたD I値は-25.5となっ  
ており、前回調査-33.2より7.7P上昇している。

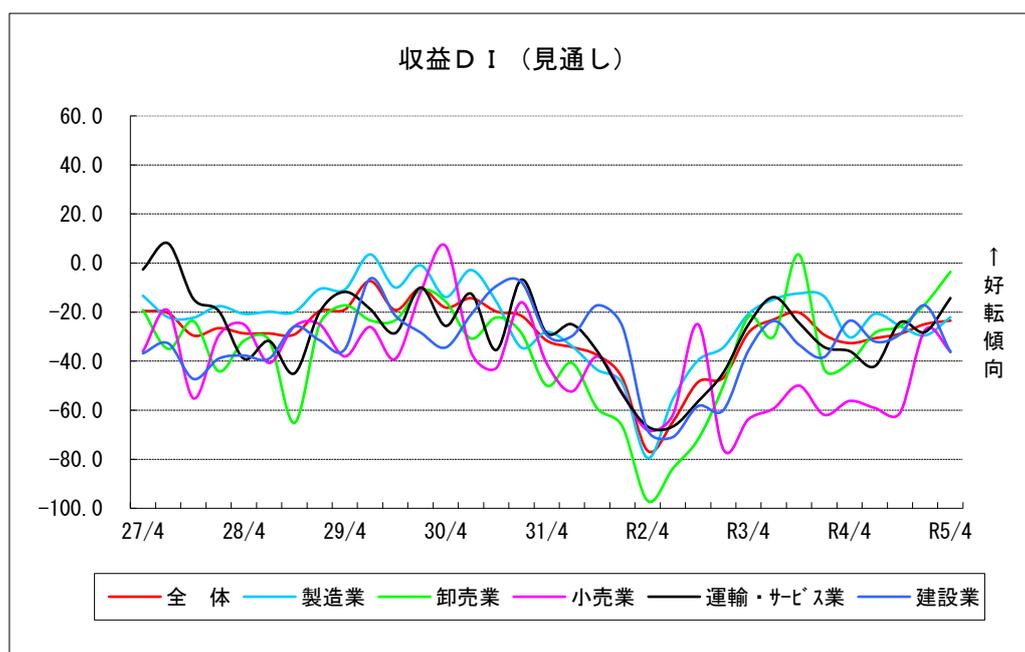
業種別にD I値をみると、「製造業」が-37.5（同-41.9）、「卸売業」が-25.0（同-10.0）、  
「小売業」が-28.0（同-27.3）、「運輸・サービス業」が-20.0（同-40.6）、「建設業」が  
-5.5（同-26.9）となっており、前回調査時と比較したD I値は、3業種で上昇、2業種  
で下降している。



## (2) 今後の見通し

収益について今後の見通しをみると、「好転する」と回答した企業は全体の12.6%（前回調査14.1%）、「変わらない」と回答した企業は全体の48.2%（同44.8%）、「悪化する」と回答した企業は全体の36.0%（同39.0%）で、「好転」から「悪化」を差し引いたD I値は-23.5となっており、前回調査-24.9より1.4P上昇している。

業種別にD I値をみると、「製造業」が-22.1（同-29.5）、「卸売業」が-3.6（同-16.7）、「小売業」が-36.0（同-27.3）、「運輸・サービス業」が-14.3（同-28.1）、「建設業」が-36.4（同-17.3）となっており、前回調査時と比較したD I値は、3業種で上昇、2業種で下降している。

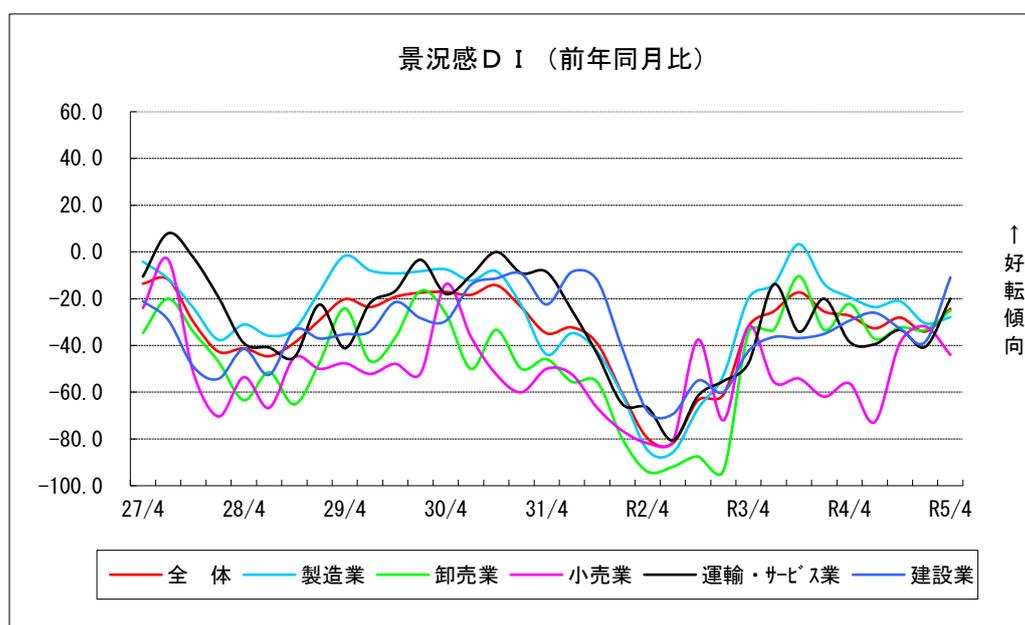


## 〔景況感〕

### (1) 実績

前年同月と比べて、景況感が「好転した」と回答した企業は全体の13.8%（前回調査9.5%）、「変わらない」と回答した企業は全体の45.7%（同44.4%）、「悪化した」と回答した企業は全体の38.1%（同43.6%）で、「好転」から「悪化」を差し引いたD I値は-24.3となっており、前回調査-34.0より9.7P上昇している。

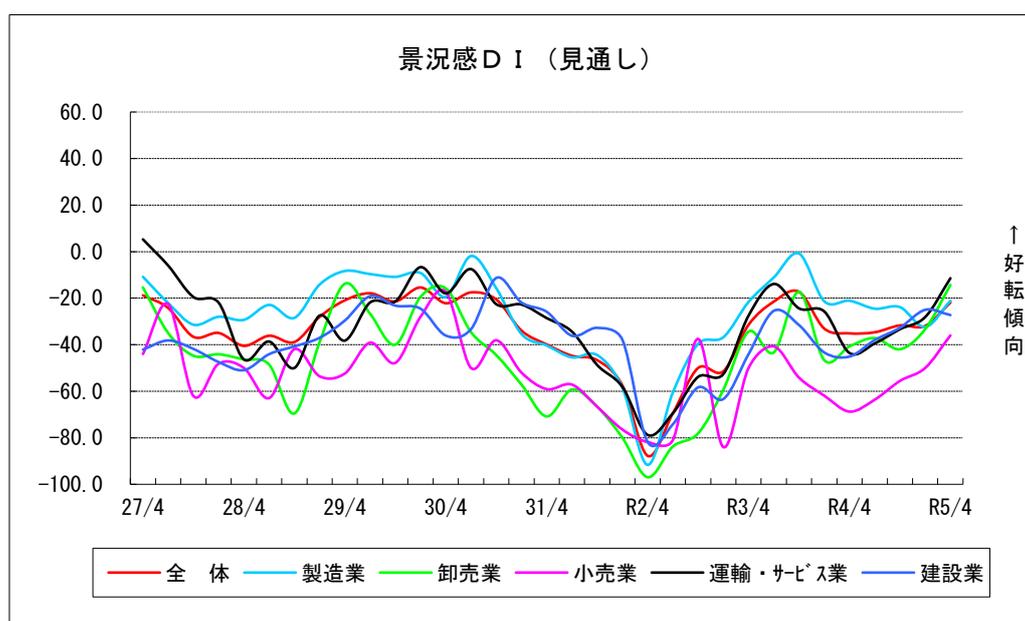
業種別にD I値をみると、「製造業」が-27.9（同-30.5）、「卸売業」が-25.0（同-33.3）、「小売業」が-44.0（同-31.8）、「運輸・サービス業」が-20.0（同-40.6）、「建設業」が-10.9（同-38.5）となっており、前回調査時と比較したD I値は、4業種で上昇、残る「小売業」で下降している。



## (2) 今後の見通し

景況感について今後の見通しをみると、「好転する」と回答した企業は全体の 10.5%（前回調査 7.5%）、「変わらない」と回答した企業は全体の 54.3%（同 51.0%）、「悪化する」と回答した企業は全体の 32.4%（同 39.4%）で、「好転」から「悪化」を差し引いたD I 値は -21.9 となっており、前回調査 -32.0 より 10.1P 上昇している。

業種別にD I 値をみると、「製造業」が -21.2（同 -32.4）、「卸売業」が -14.3（同 -33.3）、「小売業」が -36.0（同 -50.0）、「運輸・サービス業」が -11.4（同 -28.1）、「建設業」が -27.3（同 -25.0）となっており、前回調査時と比較したD I 値は、4 業種で上昇、残る「建設業」で下降している。

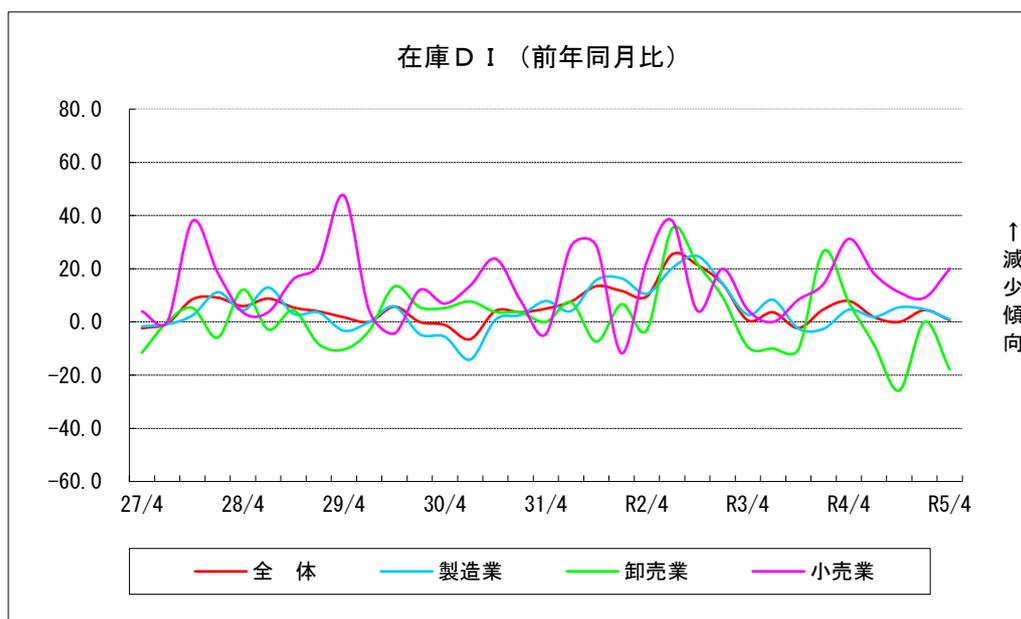


〔在庫〕 ※この設問は製造業、卸売業、小売業が対象

### (1) 実績

前年同月と比べて、在庫が「減少した」と回答した企業は全体の16.6%（前回調査17.8%）、  
「変わらない」と回答した企業は全体の61.1%（同64.3%）、「増加した」と回答した企業  
は全体の15.9%（同13.4%）で、「減少」から「増加」を差し引いたD I値は+0.6となっ  
ており、前回調査+4.5より3.9P下降している。

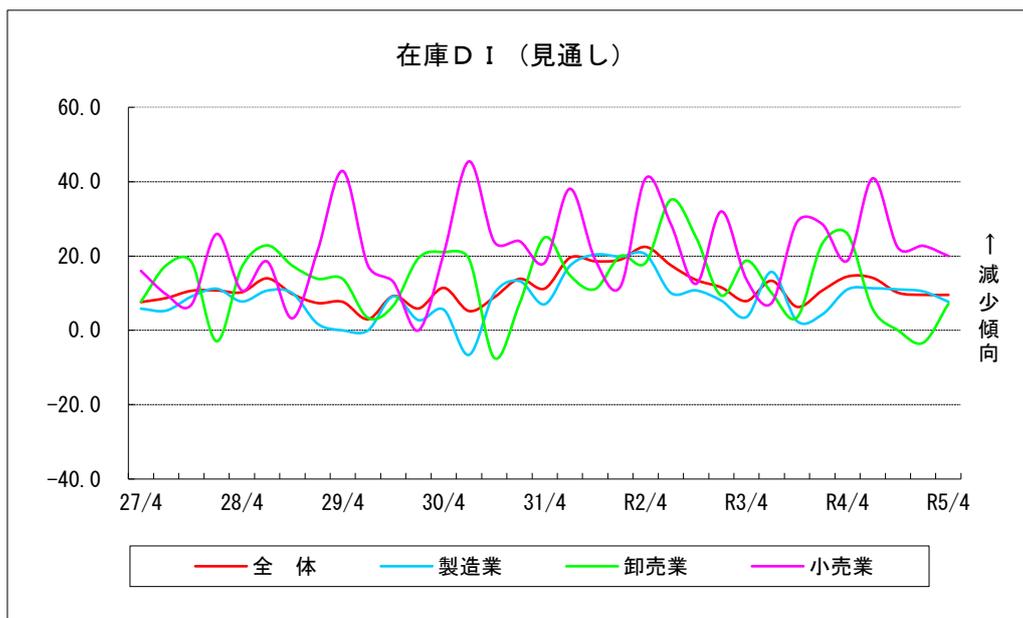
業種別にD I値をみると、「製造業」が+1.0（同+4.8）、「卸売業」が-17.9（同±0.0）、  
「小売業」が+20.0（同+9.1）となっている。



## (2) 今後の見通し

在庫について今後の見通しをみると、「減少する」と回答した企業は全体の 19.7%（前回調査 21.7%）、「変わらない」と回答した企業は全体の 63.7%（同 63.1%）、「増加する」と回答した企業は全体の 10.2%（同 12.1%）で、「減少」から「増加」を差し引いたD I 値は +9.6 となっており、前回調査+9.6 と変わっていない。

業種別にD I 値をみると、「製造業」が+7.7（同+10.5）、「卸売業」が+7.1（同-3.3）、「小売業」が+20.0（同+22.7）となっている。

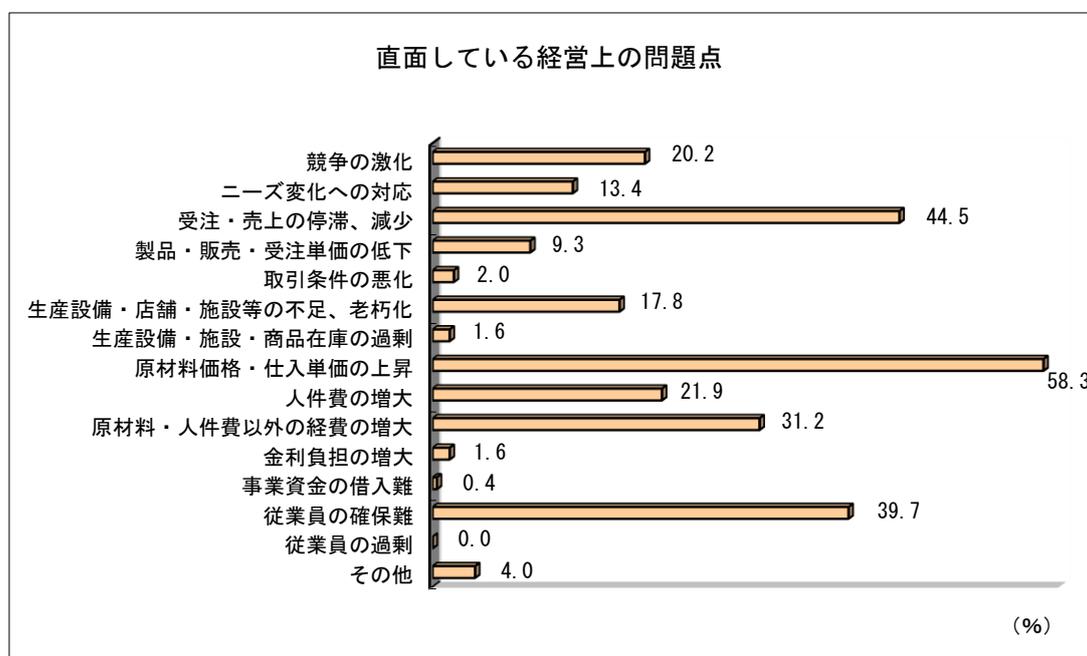


## 2. 経営上の問題点

### 〔現在直面している経営上の問題点〕（複数回答）

現在直面している経営上の問題点についてみると、「原材料価格・仕入単価の上昇」と回答した企業が最も多く全体の58.3%（前回調査令和5年1月期63.1%）、次いで、「受注・売上の停滞、減少」と回答した企業が全体の44.5%（同46.1%）、「従業員の確保難」と回答した企業が全体の39.7%（同45.2%）となっている。

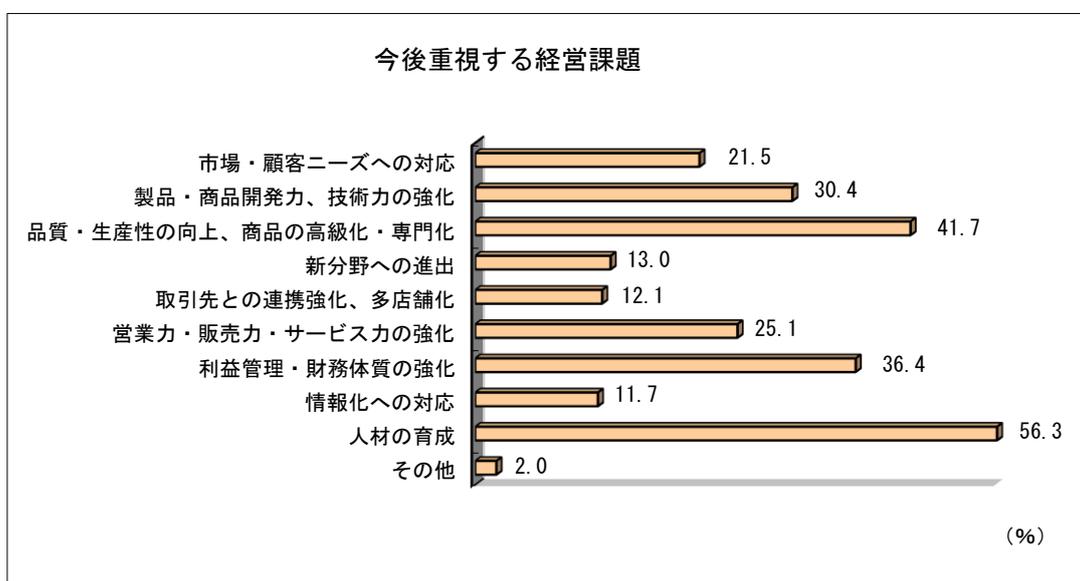
業種別に最も多い回答についてみると、「製造業」及び「建設業」では、「原材料価格・仕入単価の上昇」と回答した企業がそれぞれ最も多く、その比率は「製造業」で68.3%（同68.6%）、「建設業」で60.0%（同63.5%）となっている。「卸売業」及び「小売業」では、「受注・売上の停滞、減少」と回答した企業がそれぞれ最も多く、その比率は「卸売業」で50.0%（同43.3%）、「小売業」で56.0%（同40.9%）となっている。「運輸・サービス業」では、「従業員の確保難」と回答した企業が最も多く、その比率は54.3%（同65.6%）となっている。



### 〔今後重視する経営課題〕（複数回答）

今後重視する経営課題についてみると、「人材の育成」と回答した企業が最も多く全体の56.3%（前回調査60.6%）、次いで、「品質・生産性の向上、商品の高級化・専門化」と回答した企業が全体の41.7%（同39.8%）、「利益管理・財務体質の強化」と回答した企業が全体の36.4%（同33.2%）となっている。

業種別に最も多い回答についてみると、「製造業」では、「品質・生産性の向上、商品の高級化・専門化」と回答した企業が最も多く、その比率は63.5%（同58.1%）となっている。「卸売業」では、「利益管理・財務体質の強化」と回答した企業が最も多く、その比率は53.6%（同30.0%）となっている。「小売業」では、「営業力・販売力・サービス力の強化」と回答した企業が最も多く、その比率は52.0%（同50.0%）となっている。「運輸・サービス業」及び「建設業」では、「人材の育成」と回答した企業がそれぞれ最も多く、その比率は「運輸・サービス業」で65.7%（同71.9%）、「建設業」で67.3%（同63.5%）となっている。

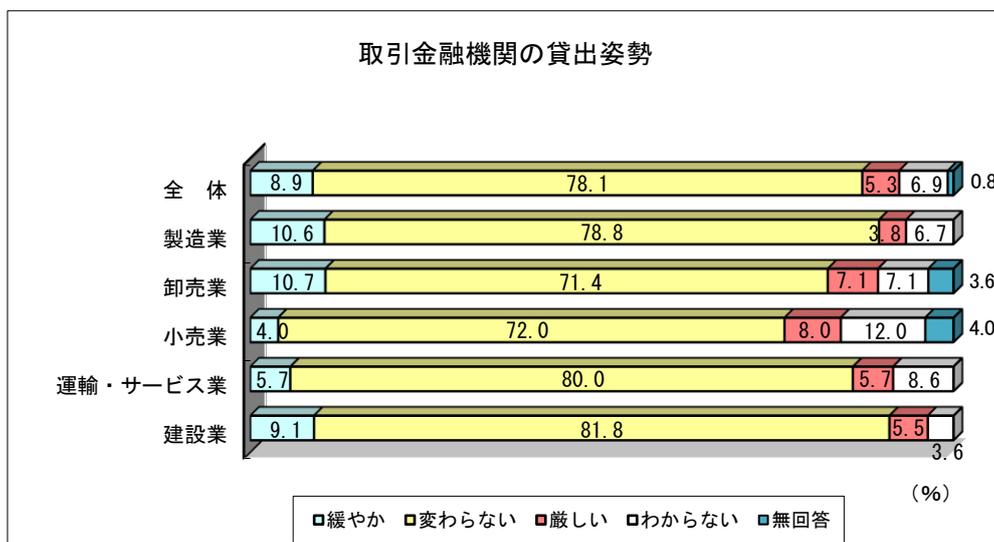


### 3. 最近の金融情勢

#### 〔取引金融機関の貸出姿勢〕

取引金融機関の貸出姿勢についてみると、「緩やかである」と回答した企業は全体の8.9%（前回調査令和5年1月期10.4%）、「変わらない」と回答した企業は全体の78.1%（同73.9%）、「厳しい」と回答した企業は全体の5.3%（同5.0%）、「わからない」と回答した企業は全体の6.9%（同10.4%）で、「緩やか」から「厳しい」を差し引いたD I値は+3.6となっており、前回調査+5.4より1.8P下降している。

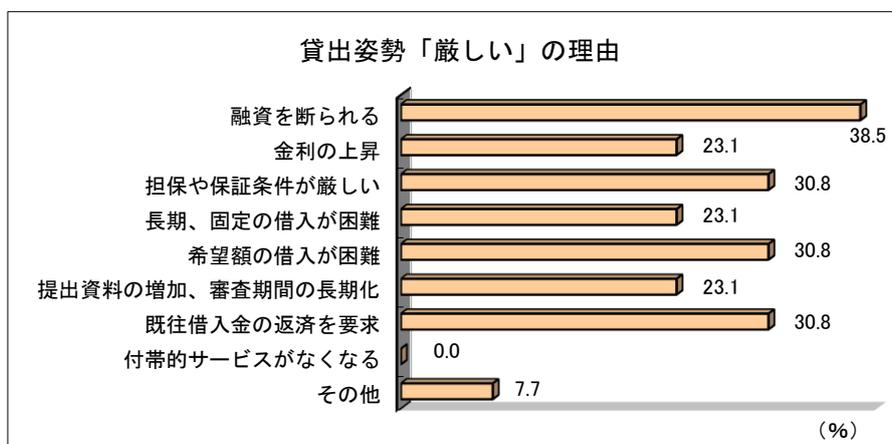
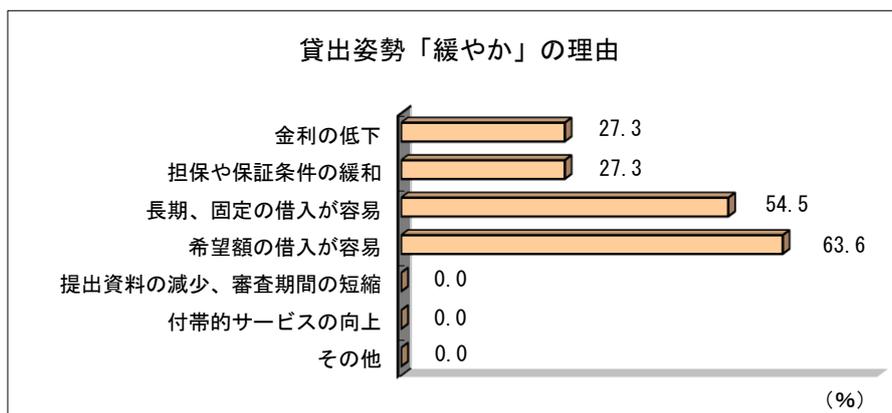
業種別にD I値をみると、「製造業」が+6.7（同+3.8）、「卸売業」が+3.6（同-3.3）、「小売業」が-4.0（同±0.0）、「運輸・サービス業」が±0.0（同+15.6）、「建設業」が+3.6（同+9.6）となっている。



〔貸出姿勢が「緩やかである」、「厳しい」の理由〕（複数回答）

貸出姿勢が「緩やかである」とする理由についてみると、「希望額の借入が容易」と回答した企業が最も多く全体の63.6%（前回調査56.0%）、次いで、「長期、固定の借入が容易」と回答した企業が全体の54.5%（同60.0%）となっている。

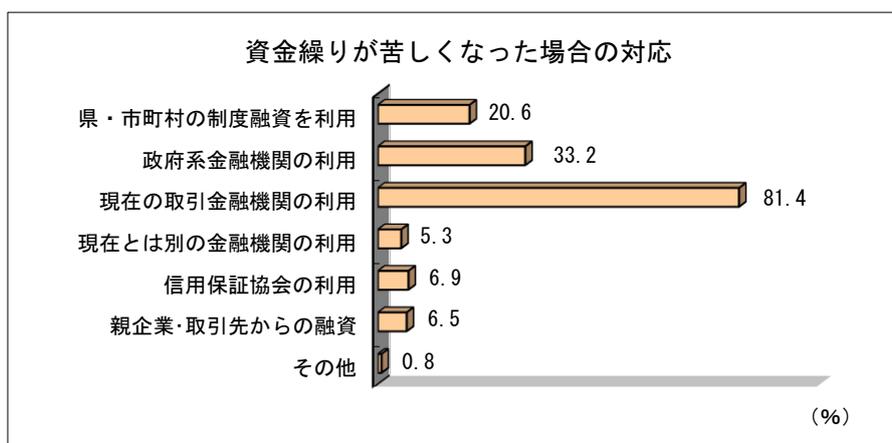
一方、貸出姿勢が「厳しい」とする理由についてみると、「融資を断られる」と回答した企業が最も多く全体の38.5%（同16.7%）、次いで、「担保や保証条件が厳しい」、「希望額の借入が困難」及び「既往借入金の返済を要求」と回答した企業がそれぞれ全体の30.8%（同33.3%、41.7%、0.0%）となっている。



### 〔資金繰りが苦しくなった場合の対応〕（複数回答）

資金繰りが苦しくなった場合の対応についてみると、「現在の取引金融機関の利用」と回答した企業が最も多く全体の81.4%（前回調査78.0%）、次いで、「政府系金融機関の利用」と回答した企業が全体の33.2%（同34.0%）、「県・市町村の制度融資を利用」と回答した企業が全体の20.6%（同19.1%）となっている。

業種別に最も多い回答についてみると、全ての業種で「現在の取引金融機関の利用」と回答した企業がそれぞれ最も多く、その比率は「製造業」で81.7%（同75.2%）、「卸売業」で71.4%（同76.7%）、「小売業」で72.0%（同72.7%）、「運輸・サービス業」で82.9%（同81.3%）、「建設業」で89.1%（同84.6%）となっている。

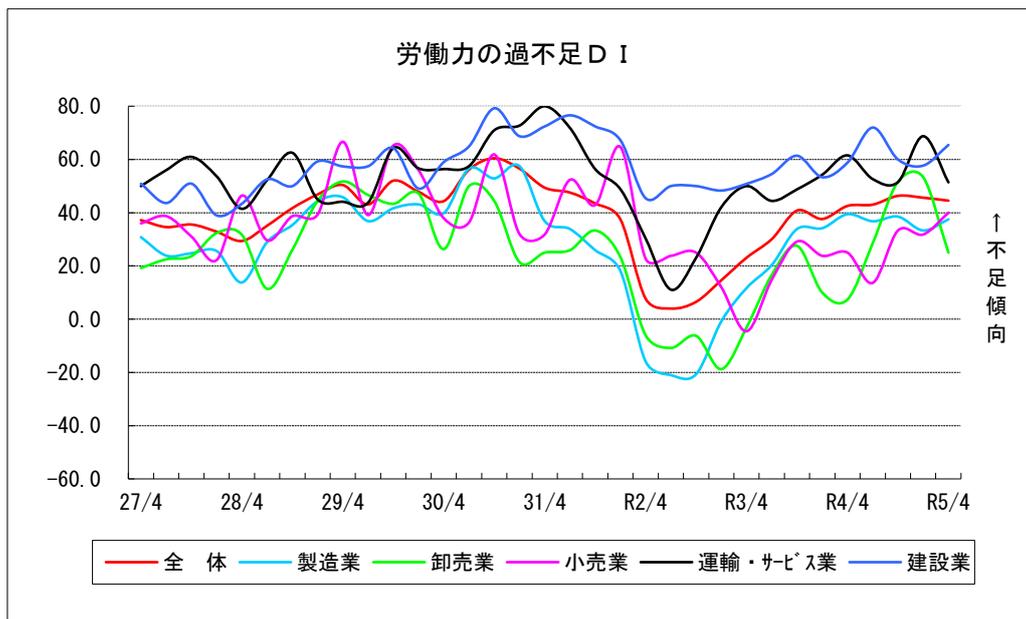


#### 4. 労働力の過不足状況

現在の労働力の状況についてみると、「適正である」と回答した企業は全体の 38.9%（前回調査令和 5 年 1 月期 39.4%）、「過剰である」と回答した企業は全体の 8.1%（同 7.1%）、「不足している」と回答した企業は全体の 52.6%（同 52.7%）で、「不足」から「過剰」を差し引いた D I 値は+44.5 となっており、前回調査+45.6 より 1.1P 下降している。

業種別に D I 値をみると、「製造業」が+37.5（同+33.3）、「卸売業」が+25.0（同+53.3）、「小売業」が+40.0（同+31.8）、「運輸・サービス業」が+51.4（同+68.8）、「建設業」が+65.5（同+57.7）となっている。

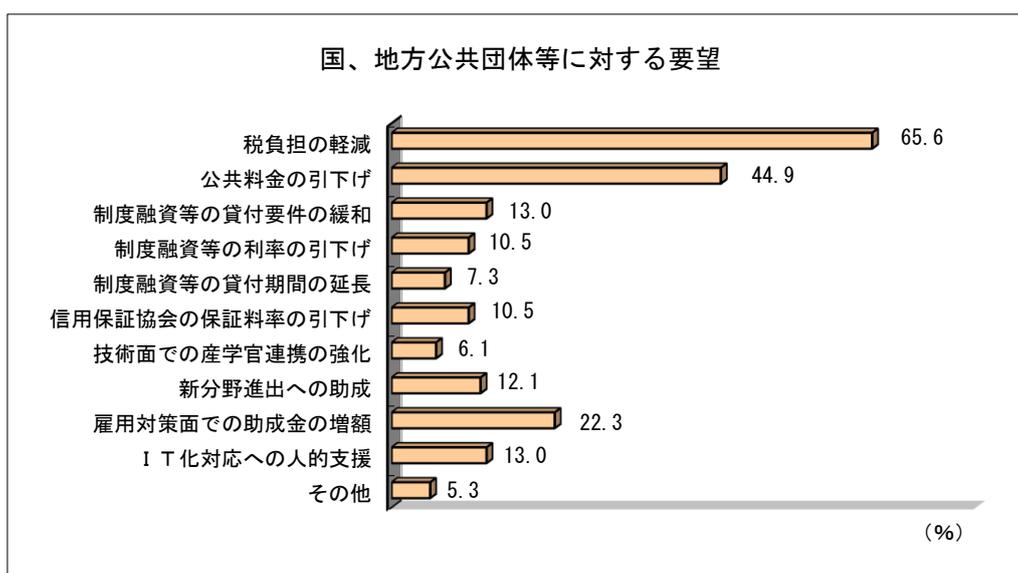
また、今後の採用予定についてみると、「ある」と回答した企業は全体の 52.6%（同 63.5%）、「なし」と回答した企業は全体の 45.3%（同 35.7%）となっている。



## 5. 国、地方公共団体等への要望事項（複数回答）

国や地方公共団体等への要望事項についてみると、「税負担の軽減」と回答した企業が最も多く全体の65.6%（前回調査令和5年1月期66.0%）、次いで、「公共料金の引下げ」と回答した企業が全体の44.9%（同50.6%）、「雇用対策面での助成金の増額」と回答した企業が全体の22.3%（同28.2%）となり、上位3項目の順位は前回調査時と変わっていない。

業種別に最も多い回答についてみると、全ての業種で「税負担の軽減」と回答した企業がそれぞれ最も多く、その比率は「製造業」で57.7%（同58.1%）、「卸売業」で67.9%（同73.3%）、「小売業」で76.0%（同63.6%）、「運輸・サービス業」で68.6%（同81.3%）、「建設業」で72.7%（同69.2%）となっている。



中小企業景況調査報告書（令和5年4月期）

◇ 調査先数及び回答数

| 業種        | 調査先数 | 回答数 | 回答率(%) |
|-----------|------|-----|--------|
| 製造業       | 400  | 104 | 26.0   |
| 卸売業       | 125  | 28  | 22.4   |
| 小売業       | 150  | 25  | 16.7   |
| 運輸業・サービス業 | 150  | 35  | 23.3   |
| 建設業       | 175  | 55  | 31.4   |
| 合計        | 1000 | 247 | 24.7   |

◇ 調査結果の概要

Q1. 令和5年4月期の経営状況

(対前年同月比)

|     |    | 合計    | 製造業   | 卸売業   | 小売業   | 運輸業・サービス業 | 建設業   |
|-----|----|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|
| 売上高 | 増加 | 68    | 32    | 7     | 8     | 10        | 11    |
|     |    | 27.5  | 30.8  | 25.0  | 32.0  | 28.6      | 20.0  |
|     | 不変 | 74    | 27    | 6     | 6     | 8         | 27    |
|     |    | 30.0  | 26.0  | 21.4  | 24.0  | 22.9      | 49.1  |
|     | 減少 | 104   | 45    | 15    | 11    | 16        | 17    |
|     |    | 42.1  | 43.3  | 53.6  | 44.0  | 45.7      | 30.9  |
| 無回答 |    | 1     | 0     | 0     | 0     | 1         | 0     |
|     |    | 0.4   | 0.0   | 0.0   | 0.0   | 2.9       | 0.0   |
|     | DI | -14.6 | -12.5 | -28.6 | -12.0 | -17.1     | -10.9 |
| 収益  | 好転 | 42    | 15    | 4     | 5     | 9         | 9     |
|     |    | 17.0  | 14.4  | 14.3  | 20.0  | 25.7      | 16.4  |
|     | 不変 | 95    | 33    | 11    | 8     | 9         | 34    |
|     |    | 38.5  | 31.7  | 39.3  | 32.0  | 25.7      | 61.8  |
|     | 悪化 | 105   | 54    | 11    | 12    | 16        | 12    |
|     |    | 42.5  | 51.9  | 39.3  | 48.0  | 45.7      | 21.8  |
| 無回答 |    | 5     | 2     | 2     | 0     | 1         | 0     |
|     |    | 2.0   | 1.9   | 7.1   | 0.0   | 2.9       | 0.0   |
|     | DI | -25.5 | -37.5 | -25.0 | -28.0 | -20.0     | -5.5  |
| 景況感 | 好転 | 34    | 15    | 5     | 2     | 5         | 7     |
|     |    | 13.8  | 14.4  | 17.9  | 8.0   | 14.3      | 12.7  |
|     | 不変 | 113   | 43    | 8     | 10    | 17        | 35    |
|     |    | 45.7  | 41.3  | 28.6  | 40.0  | 48.6      | 63.6  |
|     | 悪化 | 94    | 44    | 12    | 13    | 12        | 13    |
|     |    | 38.1  | 42.3  | 42.9  | 52.0  | 34.3      | 23.6  |
| 無回答 |    | 6     | 2     | 3     | 0     | 1         | 0     |
|     |    | 2.4   | 1.9   | 10.7  | 0.0   | 2.9       | 0.0   |
|     | DI | -24.3 | -27.9 | -25.0 | -44.0 | -20.0     | -10.9 |
| 在庫  | 増加 | 25    | 15    | 8     | 2     | —         | —     |
|     |    | 15.9  | 14.4  | 28.6  | 8.0   | —         | —     |
|     | 不変 | 96    | 65    | 15    | 16    | —         | —     |
|     |    | 61.1  | 62.5  | 53.6  | 64.0  | —         | —     |
|     | 減少 | 26    | 16    | 3     | 7     | —         | —     |
|     |    | 16.6  | 15.4  | 10.7  | 28.0  | —         | —     |
| 無回答 |    | 10    | 8     | 2     | 0     | —         | —     |
|     |    | 6.4   | 7.7   | 7.1   | 0.0   | —         | —     |
|     | DI | 0.6   | 1.0   | -17.9 | 20.0  | —         | —     |

(上段：実数 下段：比率)

(今後の見通し)

|     |       | 合計    | 製造業   | 卸売業   | 小売業   | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|
| 売上高 | 増加    | 55    | 28    | 5     | 4     | 11        | 7    |
|     |       | 22.3  | 26.9  | 17.9  | 16.0  | 31.4      | 12.7 |
|     | 不変    | 117   | 50    | 17    | 12    | 14        | 24   |
|     |       | 47.4  | 48.1  | 60.7  | 48.0  | 40.0      | 43.6 |
|     | 減少    | 72    | 26    | 6     | 8     | 10        | 22   |
|     |       | 29.1  | 25.0  | 21.4  | 32.0  | 28.6      | 40.0 |
| 無回答 | 3     | 0     | 0     | 1     | 0     | 2         |      |
| DI  | -6.9  | 1.9   | -3.6  | -16.0 | 2.9   | -27.3     |      |
| 収益  | 好転    | 31    | 14    | 5     | 2     | 7         | 3    |
|     |       | 12.6  | 13.5  | 17.9  | 8.0   | 20.0      | 5.5  |
|     | 不変    | 119   | 51    | 15    | 10    | 16        | 27   |
|     |       | 48.2  | 49.0  | 53.6  | 40.0  | 45.7      | 49.1 |
|     | 悪化    | 89    | 37    | 6     | 11    | 12        | 23   |
|     |       | 36.0  | 35.6  | 21.4  | 44.0  | 34.3      | 41.8 |
| 無回答 | 8     | 2     | 2     | 2     | 0     | 2         |      |
| DI  | -23.5 | -22.1 | -3.6  | -36.0 | -14.3 | -36.4     |      |
| 景況感 | 好転    | 26    | 10    | 5     | 2     | 7         | 2    |
|     |       | 10.5  | 9.6   | 17.9  | 8.0   | 20.0      | 3.6  |
|     | 不変    | 134   | 60    | 12    | 11    | 17        | 34   |
|     |       | 54.3  | 57.7  | 42.9  | 44.0  | 48.6      | 61.8 |
|     | 悪化    | 80    | 32    | 9     | 11    | 11        | 17   |
|     |       | 32.4  | 30.8  | 32.1  | 44.0  | 31.4      | 30.9 |
| 無回答 | 7     | 2     | 2     | 1     | 0     | 2         |      |
| DI  | -21.9 | -21.2 | -14.3 | -36.0 | -11.4 | -27.3     |      |
| 在庫  | 増加    | 16    | 11    | 3     | 2     | -         | -    |
|     |       | 10.2  | 10.6  | 10.7  | 8.0   | -         | -    |
|     | 不変    | 100   | 67    | 18    | 15    | -         | -    |
|     |       | 63.7  | 64.4  | 64.3  | 60.0  | -         | -    |
|     | 減少    | 31    | 19    | 5     | 7     | -         | -    |
|     |       | 19.7  | 18.3  | 17.9  | 28.0  | -         | -    |
| 無回答 | 10    | 7     | 2     | 1     | -     | -         |      |
| DI  | 6.4   | 6.7   | 7.1   | 4.0   | -     | -         |      |
| DI  | 9.6   | 7.7   | 7.1   | 20.0  | -     | -         |      |

(上段：実数 下段：比率)

Q2. 直面している経営上の問題点(複数回答)

|                    | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|--------------------|------|------|------|------|-----------|------|
| 競争の激化              | 50   | 12   | 12   | 7    | 6         | 13   |
|                    | 20.2 | 11.5 | 42.9 | 28.0 | 17.1      | 23.6 |
| ニーズ変化への対応          | 33   | 8    | 9    | 9    | 4         | 3    |
|                    | 13.4 | 7.7  | 32.1 | 36.0 | 11.4      | 5.5  |
| 受注・売上の停滞、減少        | 110  | 49   | 14   | 14   | 9         | 24   |
|                    | 44.5 | 47.1 | 50.0 | 56.0 | 25.7      | 43.6 |
| 製品・販売・受注単価の低下      | 23   | 10   | 2    | 2    | 1         | 8    |
|                    | 9.3  | 9.6  | 7.1  | 8.0  | 2.9       | 14.5 |
| 取引条件の悪化            | 5    | 2    | 0    | 0    | 2         | 1    |
|                    | 2.0  | 1.9  | 0.0  | 0.0  | 5.7       | 1.8  |
| 生産設備・店舗・施設等の不足・老朽化 | 44   | 23   | 3    | 1    | 12        | 5    |
|                    | 17.8 | 22.1 | 10.7 | 4.0  | 34.3      | 9.1  |
| 生産設備・施設・商品在庫の過剰    | 4    | 1    | 3    | 0    | 0         | 0    |
|                    | 1.6  | 1.0  | 10.7 | 0.0  | 0.0       | 0.0  |
| 原材料価格・仕入単価の上昇      | 144  | 71   | 13   | 12   | 15        | 33   |
|                    | 58.3 | 68.3 | 46.4 | 48.0 | 42.9      | 60.0 |
| 人件費の増大             | 54   | 19   | 4    | 3    | 13        | 15   |
|                    | 21.9 | 18.3 | 14.3 | 12.0 | 37.1      | 27.3 |
| 原材料・人件費以外の経費の増大    | 77   | 42   | 6    | 10   | 8         | 11   |
|                    | 31.2 | 40.4 | 21.4 | 40.0 | 22.9      | 20.0 |
| 金利負担の増大            | 4    | 2    | 1    | 1    | 0         | 0    |
|                    | 1.6  | 1.9  | 3.6  | 4.0  | 0.0       | 0.0  |
| 事業資金の借入難           | 1    | 1    | 0    | 0    | 0         | 0    |
|                    | 0.4  | 1.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0       | 0.0  |
| 従業員の確保難            | 98   | 36   | 8    | 6    | 19        | 29   |
|                    | 39.7 | 34.6 | 28.6 | 24.0 | 54.3      | 52.7 |
| 従業員の過剰             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0         | 0    |
|                    | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0       | 0.0  |
| その他                | 10   | 4    | 2    | 2    | 2         | 0    |
|                    | 4.0  | 3.8  | 7.1  | 8.0  | 5.7       | 0.0  |

(上段：実数 下段：比率)

Q3. 今後重視する経営課題(複数回答)

|                      | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|----------------------|------|------|------|------|-----------|------|
| 市場・顧客ニーズへの対応         | 53   | 20   | 10   | 7    | 10        | 6    |
|                      | 21.5 | 19.2 | 35.7 | 28.0 | 28.6      | 10.9 |
| 製品・商品開発力、技術力の強化      | 75   | 36   | 6    | 5    | 2         | 26   |
|                      | 30.4 | 34.6 | 21.4 | 20.0 | 5.7       | 47.3 |
| 品質・生産性の向上、商品の高級化・専門化 | 103  | 66   | 7    | 3    | 10        | 17   |
|                      | 41.7 | 63.5 | 25.0 | 12.0 | 28.6      | 30.9 |
| 新分野への進出              | 32   | 17   | 4    | 3    | 2         | 6    |
|                      | 13.0 | 16.3 | 14.3 | 12.0 | 5.7       | 10.9 |
| 取引先との連携強化、多店舗化       | 30   | 16   | 1    | 0    | 7         | 6    |
|                      | 12.1 | 15.4 | 3.6  | 0.0  | 20.0      | 10.9 |
| 営業力・販売力・サービス力の強化     | 62   | 13   | 12   | 13   | 12        | 12   |
|                      | 25.1 | 12.5 | 42.9 | 52.0 | 34.3      | 21.8 |
| 利益管理・財務体質の強化         | 90   | 36   | 15   | 9    | 12        | 18   |
|                      | 36.4 | 34.6 | 53.6 | 36.0 | 34.3      | 32.7 |
| 情報化への対応              | 29   | 8    | 4    | 5    | 6         | 6    |
|                      | 11.7 | 7.7  | 14.3 | 20.0 | 17.1      | 10.9 |
| 人材の育成                | 139  | 55   | 13   | 11   | 23        | 37   |
|                      | 56.3 | 52.9 | 46.4 | 44.0 | 65.7      | 67.3 |
| その他                  | 5    | 3    | 0    | 1    | 1         | 0    |
|                      | 2.0  | 2.9  | 0.0  | 4.0  | 2.9       | 0.0  |

(上段：実数 下段：比率)

Q4. 取引金融機関の貸出姿勢

|       | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|-------|------|------|------|------|-----------|------|
| 緩やか   | 22   | 11   | 3    | 1    | 2         | 5    |
|       | 8.9  | 10.6 | 10.7 | 4.0  | 5.7       | 9.1  |
| 変わらない | 193  | 82   | 20   | 18   | 28        | 45   |
|       | 78.1 | 78.8 | 71.4 | 72.0 | 80.0      | 81.8 |
| 厳しい   | 13   | 4    | 2    | 2    | 2         | 3    |
|       | 5.3  | 3.8  | 7.1  | 8.0  | 5.7       | 5.5  |
| わからない | 17   | 7    | 2    | 3    | 3         | 2    |
|       | 6.9  | 6.7  | 7.1  | 12.0 | 8.6       | 3.6  |
| 無回答   | 2    | 0    | 1    | 1    | 0         | 0    |
|       | 0.8  | 0.0  | 3.6  | 4.0  | 0.0       | 0.0  |
| DI    | 3.6  | 6.7  | 3.6  | -4.0 | 0.0       | 3.6  |

(上段：実数 下段：比率)

Q5. 貸出姿勢が緩やかとする理由(Q7で「緩やか」と回答した事業所が対象)

(複数回答)

|                 | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業   | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|-----------------|------|------|------|-------|-----------|------|
| 金利の低下           | 6    | 1    | 2    | 0     | 0         | 3    |
|                 | 27.3 | 9.1  | 66.7 | 0.0   | 0.0       | 60.0 |
| 担保や保証条件の緩和      | 6    | 3    | 0    | 0     | 2         | 1    |
|                 | 27.3 | 27.3 | 0.0  | 0.0   | 100.0     | 20.0 |
| 長期、固定の借入が容易     | 12   | 9    | 1    | 0     | 2         | 0    |
|                 | 54.5 | 81.8 | 33.3 | 0.0   | 100.0     | 0.0  |
| 希望額の借入が容易       | 14   | 7    | 1    | 1     | 2         | 3    |
|                 | 63.6 | 63.6 | 33.3 | 100.0 | 100.0     | 60.0 |
| 提出資料の減少、審査期間の短縮 | 0    | 0    | 0    | 0     | 0         | 0    |
|                 | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0   | 0.0       | 0.0  |
| 付帯的サービスの向上      | 0    | 0    | 0    | 0     | 0         | 0    |
|                 | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0   | 0.0       | 0.0  |
| その他             | 0    | 0    | 0    | 0     | 0         | 0    |
|                 | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0   | 0.0       | 0.0  |

(上段：実数 下段：比率)

Q6. 貸出姿勢が厳しいとする理由(Q7で「厳しい」と回答した事業所が対象)

(複数回答)

|                  | 合計   | 製造業  | 卸売業   | 小売業   | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|------------------|------|------|-------|-------|-----------|------|
| 融資を断られる          | 5    | 1    | 1     | 1     | 2         | 0    |
|                  | 38.5 | 25.0 | 50.0  | 50.0  | 100.0     | 0.0  |
| 金利の上昇            | 3    | 1    | 0     | 1     | 0         | 1    |
|                  | 23.1 | 25.0 | 0.0   | 50.0  | 0.0       | 33.3 |
| 担保や保証条件が厳しい      | 4    | 1    | 0     | 2     | 0         | 1    |
|                  | 30.8 | 25.0 | 0.0   | 100.0 | 0.0       | 33.3 |
| 長期、固定の借入が困難      | 3    | 0    | 2     | 0     | 0         | 1    |
|                  | 23.1 | 0.0  | 100.0 | 0.0   | 0.0       | 33.3 |
| 希望額の借入が困難        | 4    | 2    | 0     | 0     | 1         | 1    |
|                  | 30.8 | 50.0 | 0.0   | 0.0   | 50.0      | 33.3 |
| 提出資料の増加、審査期間の長期化 | 3    | 1    | 1     | 0     | 0         | 1    |
|                  | 23.1 | 25.0 | 50.0  | 0.0   | 0.0       | 33.3 |
| 既往借入金の返済を要求      | 4    | 2    | 1     | 1     | 0         | 0    |
|                  | 30.8 | 50.0 | 50.0  | 50.0  | 0.0       | 0.0  |
| 付帯的サービスがなくなる     | 0    | 0    | 0     | 0     | 0         | 0    |
|                  | 0.0  | 0.0  | 0.0   | 0.0   | 0.0       | 0.0  |
| その他              | 1    | 0    | 0     | 0     | 0         | 1    |
|                  | 7.7  | 0.0  | 0.0   | 0.0   | 0.0       | 33.3 |

(上段：実数 下段：比率)

Q7. 資金繰りが苦しくなった場合の対応(複数回答)

|               | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|---------------|------|------|------|------|-----------|------|
| 県・市町村の制度融資を利用 | 51   | 23   | 7    | 5    | 4         | 12   |
|               | 20.6 | 22.1 | 25.0 | 20.0 | 11.4      | 21.8 |
| 政府系金融機関の利用    | 82   | 44   | 12   | 6    | 8         | 12   |
|               | 33.2 | 42.3 | 42.9 | 24.0 | 22.9      | 21.8 |
| 現在の取引金融機関の利用  | 201  | 85   | 20   | 18   | 29        | 49   |
|               | 81.4 | 81.7 | 71.4 | 72.0 | 82.9      | 89.1 |
| 現在とは別の金融機関の利用 | 13   | 4    | 1    | 3    | 2         | 3    |
|               | 5.3  | 3.8  | 3.6  | 12.0 | 5.7       | 5.5  |
| 信用保証協会の利用     | 17   | 7    | 3    | 2    | 3         | 2    |
|               | 6.9  | 6.7  | 10.7 | 8.0  | 8.6       | 3.6  |
| 親企業、取引先からの融資  | 16   | 9    | 1    | 1    | 5         | 0    |
|               | 6.5  | 8.7  | 3.6  | 4.0  | 14.3      | 0.0  |
| その他           | 2    | 2    | 0    | 0    | 0         | 0    |
|               | 0.8  | 1.9  | 0.0  | 0.0  | 0.0       | 0.0  |

(上段：実数 下段：比率)

Q8. 労働力の状況

|        | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|--------|------|------|------|------|-----------|------|
| 適正である  | 96   | 43   | 15   | 12   | 11        | 15   |
|        | 38.9 | 41.3 | 53.6 | 48.0 | 31.4      | 27.3 |
| 過剰である  | 20   | 11   | 3    | 1    | 3         | 2    |
|        | 8.1  | 10.6 | 10.7 | 4.0  | 8.6       | 3.6  |
| 不足している | 130  | 50   | 10   | 11   | 21        | 38   |
|        | 52.6 | 48.1 | 35.7 | 44.0 | 60.0      | 69.1 |
| 無回答    | 1    | 0    | 0    | 1    | 0         | 0    |
|        | 0.4  | 0.0  | 0.0  | 4.0  | 0.0       | 0.0  |
| DI     | 44.5 | 37.5 | 25.0 | 40.0 | 51.4      | 65.5 |

(上段：実数 下段：比率)

Q9. 従業員の採用予定

|     | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|-----|------|------|------|------|-----------|------|
| ある  | 130  | 58   | 9    | 9    | 19        | 35   |
|     | 52.6 | 55.8 | 32.1 | 36.0 | 54.3      | 63.6 |
| なし  | 112  | 43   | 18   | 15   | 16        | 20   |
|     | 45.3 | 41.3 | 64.3 | 60.0 | 45.7      | 36.4 |
| 無回答 | 5    | 3    | 1    | 1    | 0         | 0    |
|     | 2.0  | 2.9  | 3.6  | 4.0  | 0.0       | 0.0  |

(上段：実数 下段：比率)

Q10. 国、地方公共団体等に対する要望(複数回答)

|                 | 合計   | 製造業  | 卸売業  | 小売業  | 運輸業・サービス業 | 建設業  |
|-----------------|------|------|------|------|-----------|------|
| 税負担の軽減          | 162  | 60   | 19   | 19   | 24        | 40   |
|                 | 65.6 | 57.7 | 67.9 | 76.0 | 68.6      | 72.7 |
| 公共料金の引下げ        | 111  | 53   | 8    | 13   | 22        | 15   |
|                 | 44.9 | 51.0 | 28.6 | 52.0 | 62.9      | 27.3 |
| 制度融資等の貸付要件の緩和   | 32   | 13   | 3    | 4    | 6         | 6    |
|                 | 13.0 | 12.5 | 10.7 | 16.0 | 17.1      | 10.9 |
| 制度融資等の利率の引下げ    | 26   | 11   | 6    | 4    | 1         | 4    |
|                 | 10.5 | 10.6 | 21.4 | 16.0 | 2.9       | 7.3  |
| 制度融資等の貸付期間の延長   | 18   | 9    | 2    | 1    | 3         | 3    |
|                 | 7.3  | 8.7  | 7.1  | 4.0  | 8.6       | 5.5  |
| 信用保証協会の保証料率の引下げ | 26   | 11   | 5    | 3    | 1         | 6    |
|                 | 10.5 | 10.6 | 17.9 | 12.0 | 2.9       | 10.9 |
| 技術面での産学官連携の強化   | 15   | 9    | 1    | 1    | 0         | 4    |
|                 | 6.1  | 8.7  | 3.6  | 4.0  | 0.0       | 7.3  |
| 新分野進出への助成       | 30   | 14   | 5    | 1    | 5         | 5    |
|                 | 12.1 | 13.5 | 17.9 | 4.0  | 14.3      | 9.1  |
| 雇用対策面での助成金の増額   | 55   | 19   | 7    | 3    | 10        | 16   |
|                 | 22.3 | 18.3 | 25.0 | 12.0 | 28.6      | 29.1 |
| IT化対応への人的支援     | 32   | 15   | 5    | 1    | 5         | 6    |
|                 | 13.0 | 14.4 | 17.9 | 4.0  | 14.3      | 10.9 |
| その他             | 13   | 6    | 2    | 2    | 0         | 3    |
|                 | 5.3  | 5.8  | 7.1  | 8.0  | 0.0       | 5.5  |

(上段：実数 下段：比率)